

滿鐵密檔

滿鐵與侵華日軍 (一六)

遼寧省檔案館編
廣西師範大學出版社

拜啓仲秋の候益御清祥賀上候

陳者今般日支事變擴大に伴ひ青島全居留民引揚を命ぜられ候に就ては多數居留民錦地にて種々御高配を蒙り居候趣在青島日本會入連より通告に接し御芳情の程難有く御厚禮申上候

二十有餘年辛苦經營の地盤を旨命の儘に放置し母國に引揚候一萬七千居留民の痛恨御賢察賜り度幸皇軍の進展愈々目醒きものあり只管港土重來の時機到來を待入候何卒此後共一層の御指導御援助相仰度右御禮旁御願迄如斯に御座候

敬具

昭和十二年十月六日

青島居留民國參事會長 村地卓三

松岡洋右 殿



72

電報回議箋

文書番號 總東原 37第 2號 指 定 ウナ・チカ・ムナ・申イ 電報番號	起案 昭和 年 月 日 時 分 決 議 昭和 年 月 日 時 分 發 電 昭和 年 月 日 時 分	起所 案所 簡所長 簡所 發電取 發者印 電話 2012 石	
回 議 者 印 <p style="text-align: center;">總東原 課長</p>	件 名	宛 名 北支那事務局長 發信者 總東原 課長	石家世一占領已近ツキ井陘炭坑ノ接収ニ関レ 準備ヲ進ムル必要アルニ就テ本件ニ関スル軍ニ 方針ニ就テ充分軍ト打合セテ上至急何分一返 乞フ

南滿洲鐵道株式會社

114



種

件名 北支事務与經理打合事項ニ關スル件 同 首題ノ件ニ關シテハ過般經理部、北支事務与、鐵道總 局及用友部各關係者協議ノ結果左記ノ通打合ヲ了シタル ニ付左記打合要項ニ依リ之ヲ實施致可然哉	江 主 長 大 12.10.8 主 水 12.10.9 水 12.10.11 水 12.10.13 水 12.10.15 水 12.10.17 水 12.10.18 水	發議 番號 經主決 37第 4號 43	會社 番號	川 議 箋 (乙號)
		發送 昭 和 12 年 10 月 16 日	決裁 昭 和 12 年 10 月 8 日	起案 昭 和 12 年 10 月 7 日

南滿洲鐵道株式會社

8012/ B類5

(10 12, 2006 冊 収録)



打合要項

(昭和十一年十月二日 経理部 査定)

一、別途給與費整理ニ關スル件

賞與金

(1) 北支事務局へ派遣シタル社員ニ對スル賞與金ハ派遣社員ノ所属箇所ニ於テ每月別紙割掛率ニ依リ算出シタル金額ニ對シ(貸方)各所收入勘定ニ對シ(借方)北支事務局、別途整理勘定、各項、賞與金科目ノ振替傳票ヲ發行シ

借方傳票ヲ北支事務局へ付替フルコト

同北支事務局へ轉勤シタル社員ニ對スル賞與金ハ北支事務局ニ於テ每月別紙割掛率ニ依リ算出シタル金額ヲ(借方)北支事務局、別途整理勘定、各項、賞與金科目ニ對シ(貸方)北支事務局、仮受金、仮受金、雜口科目ニテ整理スルコト

同北支事務局へ轉勤シタル社員ニ對シ賞與金ヲ實際支給シタル



トキハ北支事務局ニ於テ仮押金、仮押金、雑口(別途金計)科
 同ニテ支出スルコト

曰北支事務局ハ年取末ニ於テ前記回號ノ仮受金トハ端ノ

仮押金トノ差額ヲ、仮受金過剩ノ場合ハ總務收入ノ諸口

收入、雑收入(北支事務局)ニ、又仮押金過剩ノ場合ハ

總務經費、~~俸給費、~~ 雜費(北支事務局)ニ振替整理スル

コト
 別途金計

退職慰勞金

曰北支事務局ハ派遣シタル社員ニ對スル退職慰勞金ハ派遣社員ノ

所屬箇所ニ於テ毎月別紙割掛率ニ依リ算出シタル金額ニ對シ

(貸方)各所收入勘定對(借方)北支事務局、別途整理勘定、

各項、退職慰勞金科目ノ振替傳票ヲ發行シ借方傳票ヲ

北支事務局ヘ付替フルコト

南滿洲鐵道株式會社



北支事務局へ轉勤シタル社員ニ對スル退職慰勞金ハ北支事務局
 ニ於テ毎月別紙割掛率ニ依リ算出シタル金額ニ對シ(借方)
 北支事務局、別途整理勘定、各項、退職慰勞金對(貸方)北支
 事務局、本押金、未押金、雜口科目ノ振替傳票ヲ發行スルコト
 北支事務局へ轉勤シタル社員ニ對シ退職慰勞金ヲ實際支給シ
 タルトキハ一應總裁室庶務課ノ仮押金勘定ヲ以テ支出シ年及
 本ニ至リ總裁室庶務課ヨリ右金額ヲ北支事務局ニ通知ス
 ルコト
 北支事務局ハ右通知ニ基キ前記(四)號ノ北支事務局未押金
 ト、通知ヲ受ケタル總裁室庶務課ノ仮押金勘定ト、振替
 整理ヲ為スコト 此、場合未押金過剩ナラバ過剩額ハ北支
 事務局ニ於テソノ儘未押金ヲ以テ繰越シ、仮押金過剩ナラバ
 過剩額ハ總裁室庶務課ニ於テ社内一般ニ割充ツルモノトス

南滿洲鐵道株式會社



曰北支事務局、別途会計トシテハ、年次末ニ於ケル退職慰
勞金實際支拂額ノ割当ヲ為サズ

社宅費

曰北支事務局ハ派遣シタル社員ニ對スル社宅費ハ派遣社員ノ所
屬箇所ニ於テ毎月別紙割掛率ニ依リ算出シタル金額ニ

對シ(貸方)各所收入勘定對(借方)北支事務局、別途整理
勘定、各項、社宅費科目ノ振替傳票ヲ發行シ借方傳票ヲ

北支事務局ハ付替フルコト

別居ヲ承認サレタル

曰北支事務局ハ轉勤シタル社員ニ對スル社宅費(残留家族ニ對
スル散宿料ヲ含ム)ハ北支事務局ニ於テ別途整理勘定、各項
社宅費科目ヲ以テ直接支出スルモノトス、但シ別居ヲ

承認サレタル残留家族ニシテ社宅(代用社宅ヲ含ム)ニ居

住スルモノニ對シテハ總裁室福祉課ニ於テ毎月別紙割掛率

南滿洲鐵道株式會社



(但し社宅) 割)ニ依リ算出シタル金額ニ対シ

(貸方) 社宅收入、各自、対(借方) 北支事務局、別途整理

勘定、各項、社宅費科目ノ振替傳票ヲ發行シ借方傳票

ヲ北支事務局ヘ付替フルコト

ハ北支事務局ノ別途會計ニ対シテハ年終末ニ於ケル社宅費

ノ割当ヲ為サズ

二、金利計算ト關スル件

過般東京ニ於テ關係官廳トノ間ニ取極メラレタル「支那事

務費請求要領」ニ基キ會社立替金ニ対スル金利計算ト總

テ北支事務局ニ於テ軍ニ請求スル都社各件名毎ニ之ヲ

計上スルコト、右處理ニ關シテハ北支事務局ハ悉メ

軍ト打合せ置クコト



三、配給物平代ニ關スル件

用左部其他ヨリ、配給物平代ニハ物平取扱向格費及運賃諸掛
(山海關、塘沽又ハ古北口迄)ヲ附課スルコト

四、北寧鐵路管理局従事員ニ對スル立替給與金整理ニ關スル件

北寧鐵路管理局従事員ニ對スル給與立替金ハ從來経理部庶務
課ノ仮押金勘定ヲ以テ整理シ來レルガ「支那市麦費請求要領」
ニ基キ北支事務局ニ於テ取纏メ軍ニ請求スルコトナリタルニ
付テハ之ヲ北支事務局ノ仮押金勘定(別途会計)ニ振替整
理スルコト

備考

才四項ニ關シテハ別途経理部長ノ決裁ヲ請ナルモ打合事項ニ付

本案中ニ一指指入セリ

南滿洲鐵道株式會社



親展

特秘 特秘

昭和拾貳年拾月八日

東京支社庶務課長

總裁室庶務課長 殿

内地帰還傷病將兵数ニ関スル件

十月六日附電報ヲ以テ御照會アリ矣首題ノ件陸海両省ニ會社ノ趣旨ヲ説明シ委細問合セタル處 十月七日現在左記ノ通ニテ今後ノ各病院相互ノ收容者移動及新規帰還者数等ハ勿論不明ナルモ両省ニテ豫想出來シモノハ附記ニ置キタルニ付承知願度尚本件数字ハ軍當局ニテモ極秘扱ヒモノニ付貴職限御覽上

南滿洲鐵道株式會社東京支社



ハ直ぐニ焼却方 特ニ依頼アリタルニ付 仰合ニ願度

記

一、陸軍省調

別表以外ニ收容人負百名未滿ノ病院 七十余アリ 広範圍ニ互
ルニ付発表ヲ省略致度トノ事ニテ再三 詰合ヒタルモ之レカ発表ヲ
為サス 此点如何スヘキヤ (當局ニ於テリ 再分配ニ付 質問セルモ
只管遠慮サレタルニ)

尚滿洲事變因係 傷病兵ハ九月ニ百現在ニテ約一二〇〇名 (一
昨年度入院者ヲ含リ) あり 右ノ今次事變傷病兵ヲ收容シ
居ル各地 陸軍病院ニモ在院シ居ル由ニ付 仰参考コトニ其ノ主
ナルモノヲ附記シ置ケリ

一、海軍省調



407

<p>左表ノ通ナルガ 湊、嬉野兩病院ニ近日中ニ完成スル病棟ニ 了リ相當數増加(他病院ヨリ移動)サル由</p>	
<p>海軍帰還將兵數調 (十月七日現在)</p>	
<p>横須賀市</p>	<p>横須賀海軍病院 約二〇五名</p>
<p>吳市</p>	<p>吳 " 二四〇名</p>
<p>佐世保市</p>	<p>佐世保 " 三三〇名</p>
<p>別府市</p>	<p>別府 " 八〇名</p>
<p>靜岡縣加茂郡竹麻村</p>	<p>磯 " 二五名</p>
<p>佐賀縣嬉野町</p>	<p>嬉野 " 五〇名</p>
<p>以上</p>	
<p>九三〇一</p>	

南滿洲鐵道株式會社東京支社



陸軍帰還將兵数調

支那 奉天 (十月七日現在)

滿洲奉天 (九月首)

東京市 東京第一陸軍病院

約 1,000 名

一六六名

名古屋市 名古屋陸軍病院

約 1,000 名

三〇名

岐阜市 岐阜

二五〇名

豊橋市 豊橋

三〇〇名

大冨市 大冨

七〇〇名

一二二名

香川県 善通寺
広島市 広島

二,〇〇〇名

四一名

小倉市 小倉

八〇〇名

(支那市陸軍病院)

六六名

姫路市 姫路

一五〇名

岡山市 岡山

一五〇名

南滿洲鐵道株式會社東京支社



409



松山市	松山陸軍病院	約一五〇名
徳島市	徳島	約一六五名
高知市	高知	一一五名
龍山	龍山	二五〇名
以上		
		七二〇
		九二五
		七六五
		七〇〇
		一四

南滿洲鐵道株式會社東京支社

電報回議箋

宛名 北支事務局長	件名	回議者 印	文書番號 總東庶 37 第 2 號 378	指 定 ウナ・ナカ・ナ・ナ・ナ	電報番號
			起案 昭和 年 月 日 時 分	決裁 昭和 年 月 日 時 分	發電 昭和 年 月 日 時 分
發信者 總東庶課長			簡所長	簡起所案	主任者 總東庶課
			擔任者		電話
井上 正 豊炭礦 採掘 爲 採炭技術者一名、電氣 機械技術者一名、若クハ二名、炭礦 經理ニ名リ、本月 十日迄ニ貴地ニ着スル様 派遣 依頼セリ 念			東庶課長了		

南滿洲鐵道株式會社

ヨ-8016 B列5

(10.9.2.009 實業部)